

熊野学区まちづくり推進委員会

委員長 志田原 友逸

(問合せ先) 084-959-0001 (熊野交流館)

## 事業内容

- (1) まちづくりふれあい講座（通年）
- (2) 環境・健康事業（通年）
- (3) 地域活性化事業（通年）
- (4) 山田の里農園事業（通年）
- (5) 健康ウォーキング（11月24日）
- (6) 里山わくわく祭り in 熊野町（8月10日）
- (7) 自主防災事業（5月13日他）
- (8) とんど祭り（1月8日他）
- (9) 第21回まちづくり研修（11月24日）
- (10) 歴史文化保存事業（4月27日他）

まちづくりふれあい講座(しめ飾り作り・スマートフォン教室)



地域活性化事業  
(一乗山城址整備作業)

まちづくり研修



里山わくわく祭り in 熊野町

## 成果

今年度前半は新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの人が集まる主要事業は中止せざるをえなかったが、後半には感染者数も減少し、事業の一部を行うことができ、徐々にではあるが地域に活気が戻ってきたと感じられた。

## 課題

事業の継続性から考えると新型コロナウイルス感染症による2年間のブランクの影響は大きく、計画から実施までに多くの課題が残った。

また、働き方改革により労働年齢が上がることによる本委員会役員の高齢化と後継者問題は、ますます深刻化しており、事業を行うことが困難な状況となっている。

## 課題解決にむけて

役員の高齢化と減少に伴い、団体の統合により役職のスリム化と行事のあり方、内容について検討することが必要と考えている。

## 熊野学区きらり歴史文化資源発信事業（歴史文化保存事業）

### 熊野町の史跡紹介を

### 講談の手法を用い

### オンライン配信しました！



11月6日（日）に行われた“里山わくわく祭り in 熊野町”で熊野地域の史跡“一乗山城と常國寺”にスポットを当て、そこに隠された全国に誇れる歴史ロマンを熊野小学校6年生が“講談の手法”を用い、ストーリー仕立てで、分かりやすく語り継ぐとともに、郷土の宝として広く紹介しました。

#### 《講談内容等》

歴史講談“常國寺と一乗山城”及び“頼幕府と本能寺の変”を常國寺に於いて披露し、併せてその様子を小学校体育館にも同時中継し、ロマンと情熱あふれる語り口で、多くの人達を魅了しました。

#### 《地域及び教育上の事業効果》

地域資源が持つ歴史ロマンを再認識し地元愛を醸成するとともに、歴史文化資源を浸透させ、更に発表(披露)することにより達成感を得ることができました。

